
東方夢桜歌 ~ A little tenderness and some courage ~

REN

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

東方夢桜歌〈A little tenderness and
some courage〉

【Nコード】

N8001Y

【作者名】

REN

【あらすじ】

ある日、とある少年が世界から姿を消した。少年が目を覚ましたとき、そこは自分がいた世界ではなかった。そこは、忘れられた者たちが集う楽園。少年は、そこで生きることを決意する。少年は何を想い生きていくのか、少女たちはどのように少年を受け入れるのか。これは、楽園で生きることを決意した少年とその楽園の少女たちの物語。

注：これは東方Projectの二次創作です。苦手な方は見ないことをお勧めします。

なお、この小説の作者はド素人です。また、投稿も気分しだいです。それでも、暇つぶし程度になればと思っています。

主人公設定（前書き）

はじめまして、RENともうします。今回はこの物語の主人公の設定です。

主人公設定

名前：一狂咲 彩人 くるいざき あやと

年齢：17歳

身長：175cm 体重：60?

細身だが程よく引き締まっている

趣味：料理、読書、ギター（歌も含む）

性格

基本的に温厚だが子供っぽさが抜けておらず時たま悪戯をする。めつたな事では怒らないが怒ると怖い。

自分が面白そうと思ったことに関して首を突っ込まずにはいられずに、そのせいでケガをすることもしばしば。好き嫌いがはっきりしていて、気に入った相手が困ったりしていると何かと手伝ってくれる。が必要以上には手を貸さない。嫌いな相手や興味の無い相手は基本的に無視。なぜか、子供や動物には異常なほど懐かれる。炊事、洗濯などそつなくこなせるくらいには器用。

能力：「流れを司る程度の能力」

「夢を繋げる程度の能力」

流れを司る程度の能力は、ありとあらゆる流れを自由自在にコントロールできる。また、操るだけでなく生み出すことや消すこともできる半チートの能力。しかし、（時の流れを遅くする）などは燃費が悪い。

夢を繋げる程度の能力は、誰かの夢の中に介入することができる。しかし、自分では制御できずだいたい突発的に発動するがたまに任意の相手の夢に介入できることがある。

ちなみに、霊力と魔力が備わっており総容量は霊夢より少し劣るくらい。

夢と現の境界（前書き）

やっととー話です。

夢と現の境界

夢。夢を見た。とても不思議な夢だ。

それが夢だと認知できたのには理由がある。俺は空中に漂うように浮かんでいた。

普通の人間なら、道具も使わずに空中に浮かぶことなどできない。重力に引っ張られて落下する。にもかかわらず俺は浮いているんだからこれはもう夢で確定だろう。

そうして自分の中で結論づけてふと、周りを見渡した。

眼下には、今はもうほとんど見られないであろう雄大な自然が広がっていた。

木々が生い茂る森、山の上から流れる川、燦々と照りつける太陽とどこまでも澄んでいる青空。どれをとってもこれほどまでに美しいと感じさせる自然が広がっていた。

「綺麗だな、こんなに綺麗な場所今まで見たことねえや」

現代は人工的に造られたもので溢れかえっている。今、残っている自然も人の手が加えられたもののほうが多いように感じる。

しかし、ここは人の手など加えられた形跡がまるで無く自然があるべき姿で存在している。

それは、現代で生きる少年にとってとても新鮮なもので少年はしばしこの大自然に見とれていた。

「これが夢じゃなかったらよかったのにな、あの腐った世界よりもこの世界のほうが楽しそうだ」

少年は羨望と諦めが混ざったような顔で苦笑し、そして思ったことを口にした。

それは、少年のささやかな願い。

「もし生まれ変わったら、今度はこっちの世界で生きてみたいな」

そう言った瞬間、意識が遠のくのを感じた。少年は少しさびしそうに

「もう少しだけ見ていたかったな」

そう言って、意識を手放した。

夢と現の境界（後書き）

夢のなかの話でした。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8001y/>

東方夢桜歌 ~ A little tenderness and some courage ~

2011年11月24日17時56分発行